

伊東祐亨、いとう ゆけい海軍軍人。天保十四年五月十一日薩摩國生れ、大正

三年一月十六日没（二八四二一九四）。通稱四郎、四郎左衛門。號碧海。

文久二年薩英戦争に從軍。幕府の神戸海軍操練所に入り、江戸の江川

塾で砲術を學ぶ。明治二十四年海軍中將。日清戦争には聯合艦隊司令

長官として黄海海戦、威海衛攻略に勇名を馳せ、二十一年大將。日露

戦争には大本營幕僚長となり活躍、戦後元帥。伯爵。

著書 日清 戦役名將文集（合著・笠原保久編著、第一編・明治二十一年

五月二十日、第二編・二十二年四月二十九日没知・笠原社）等。